

神津島の火山活動解説資料（平成 25 年 12 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2）

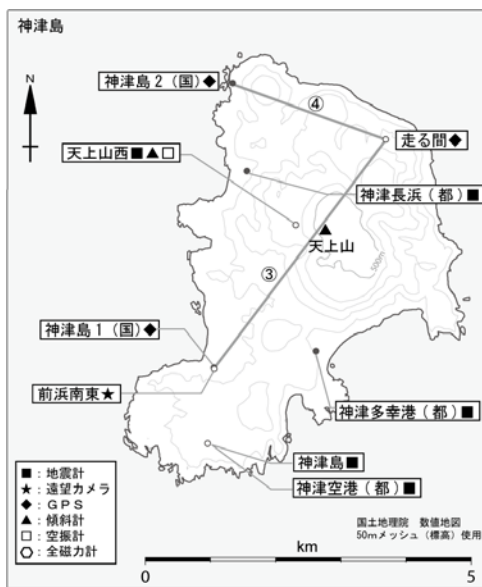
前浜南東（天上山の南西約 3 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、天上山山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 3 - ①②、図 4）

神津島付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 3 - ③④）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
(国) : 国土地理院、(都) : 東京都



図 1 神津島 観測点配置図

GPS 基線③④は図 3 の③④に対応しています。

図 2 神津島 天上山山頂部の状況

(12 月 22 日、前浜南東遠望カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 26 年 1 月分）は平成 26 年 2 月 10 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

【計数基準の変遷】
 A型地震 2010年10月1日（観測開始）～ 天上山西から半径5km、深さ15km以内
 BH型地震 初期 2010年8月2日～2013年9月30日 天上山西振幅0.8 μ m/s以上
 変更 2013年10月1日～ 天上山西振幅4.0 μ m/s以上

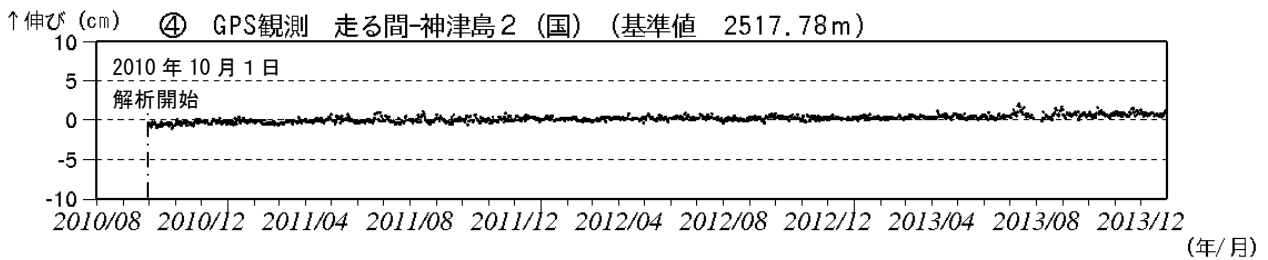
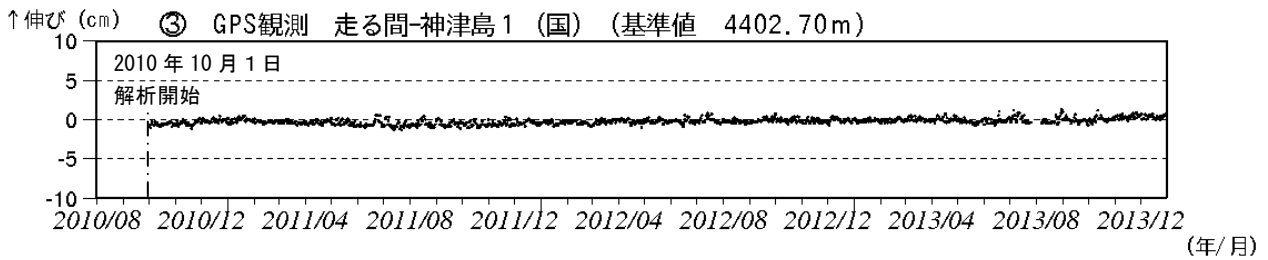
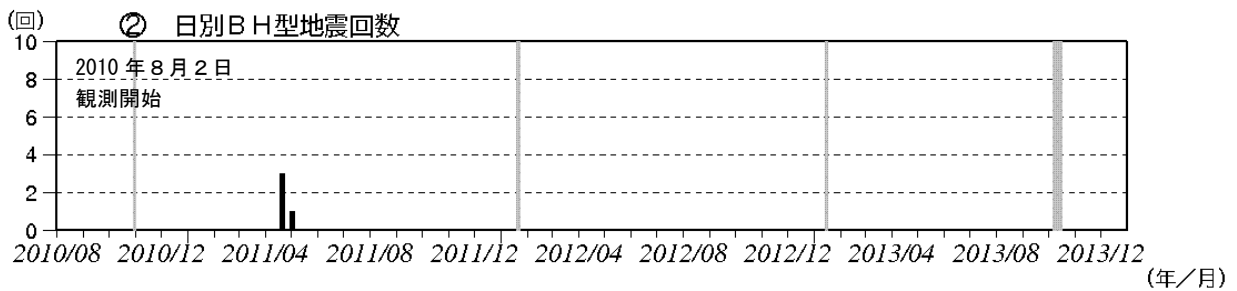
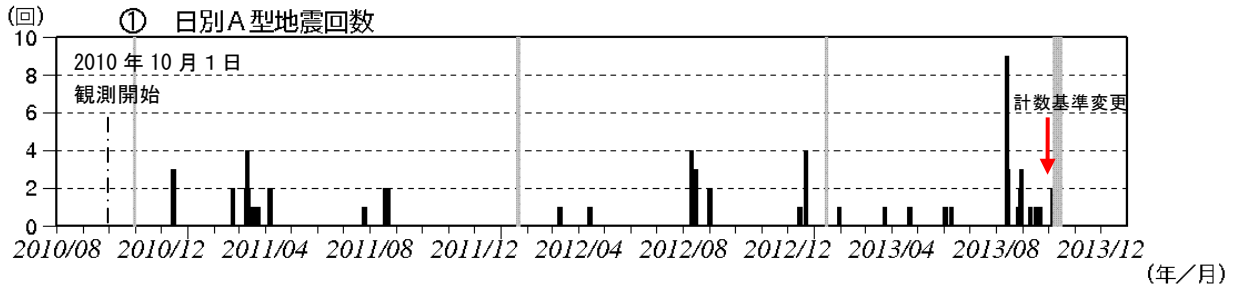


図3 神津島 火山活動経過図(2010年8月2日～2013年12月31日)

- ①②神津島周辺の日別地震回数
 - ・ 図の灰色部分は機器障害による欠測を示します。
- ③④GPS連続観測による基線長変化 (国)：国土地理院
 - ・ ③④は図1のGPS基線③④に対応しています。
 - ・ グラフの空白部分は欠測を示します。

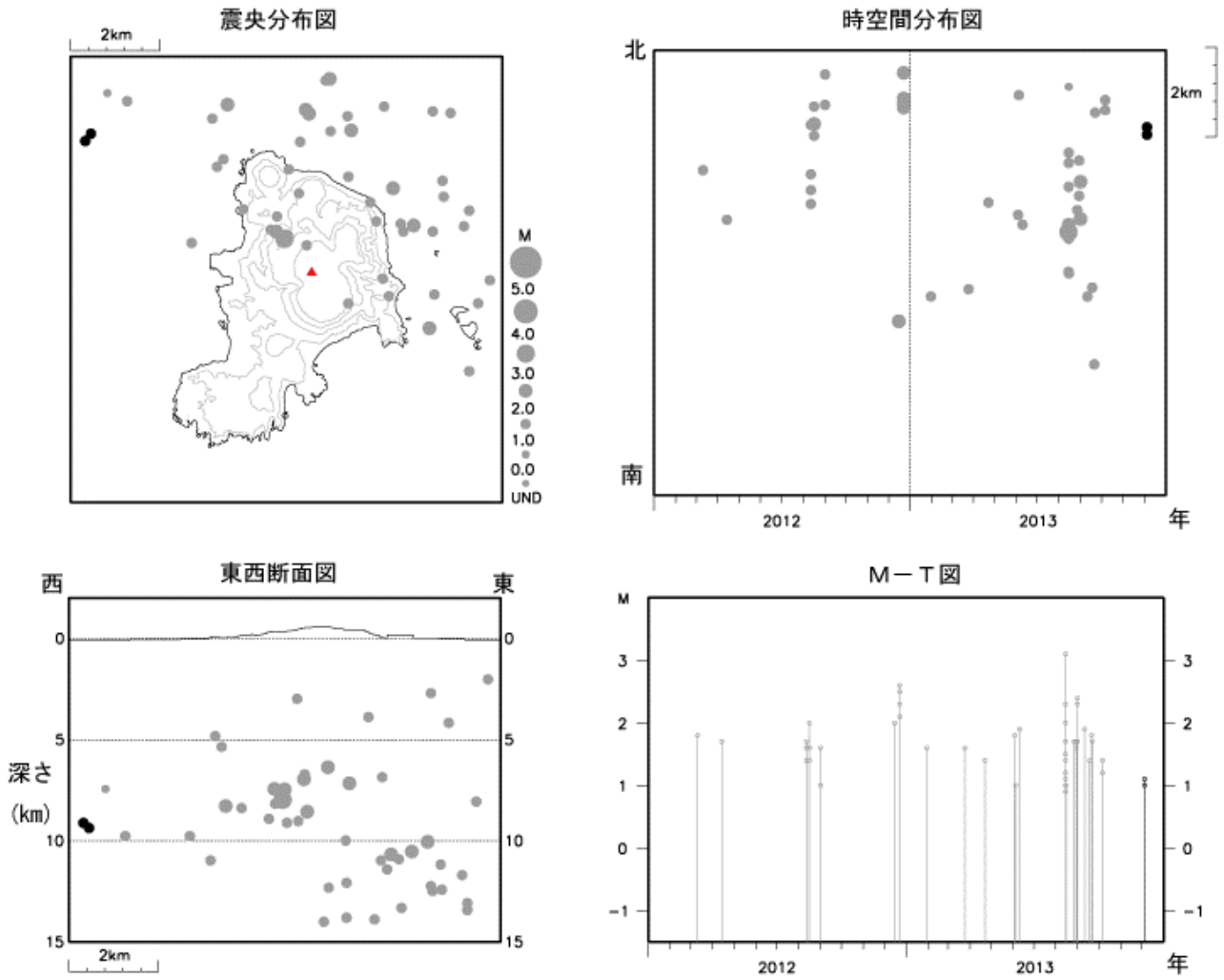


図4 神津島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2012年1月1日～2013年12月31日）

●：2012年1月1日～2013年11月30日 ●：2013年12月1日～12月31日

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。